

## 平成21年9月期 第3四半期決算短信

平成21年7月30日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 エムティーアイ

コード番号 9438 URL <http://www.mti.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 前多 俊宏

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部長

(氏名) 松本 博

TEL 03-5333-6323

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成21年9月期第3四半期の連結業績(平成20年10月1日～平成21年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月期第3四半期	18,760	—	1,725	—	1,691	—	1,367	—
20年9月期第3四半期	16,050	17.7	1,001	53.1	953	63.2	221	△76.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
21年9月期第3四半期	10,186.35	10,113.73
20年9月期第3四半期	1,601.00	1,584.83

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
21年9月期第3四半期	11,794	6,448	54.3	47,829.01
20年9月期	10,758	5,385	49.9	39,567.06

(参考) 自己資本 21年9月期第3四半期 6,399百万円 20年9月期 5,368百万円

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
20年9月期	—	0.00	—	1,000.00	1,000.00
21年9月期	—	0.00	—		
21年9月期(予想)				1,000.00	1,000.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

### 3. 平成21年9月期の連結業績予想(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	25,000	15.7	2,100	21.6	2,100	25.3	1,500	166.3	11,210.09

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無  
対前期増減率は参考として記載しています。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は7ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注)詳細は7ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年9月期第3四半期 133,808株 20年9月期 138,880株

② 期末自己株式数 21年9月期第3四半期 一株 20年9月期 3,193株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年9月期第3四半期 134,202株 20年9月期第3四半期 138,586株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当期より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

2. 本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスク等、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については6ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

## (1) 2009年9月期 第3四半期会計期間の概況（2009年4月1日～2009年6月30日）

当社は、着うたフル®や健康情報を中心に有料会員数の拡大を図るべく、プロモーション活動を積極的に展開しました。これにより、主力事業であるコンテンツ配信事業の2009年6月末の有料会員数は753万人（2008年6月末比149万人増）に拡大しました。

売上高は、有料会員数が大幅に拡大したことにより6,621百万円（前年同期比19.2%増）となり、売上総利益は、原価率が29.4%と前年同期と同水準であったことにより4,676百万円（同19.2%増）となりました。

営業利益、経常利益については、販売費及び一般管理費のうち、主に人件費や支払手数料、減価償却費は増加しましたが、売上総利益の大幅な増益で吸収できたことによりそれぞれ892百万円（同194.8%増）、888百万円（同210.0%増）となりました。

四半期純利益については、税引前当期純利益の増益により504百万円（同684.4%増）となりました。

なお、2009年9月期 第1四半期および第2四半期の連結経営成績に関する定性的情報については、「平成21年9月期 第1四半期決算短信」（2009年1月30日開示）および「平成21年9月期 第2四半期決算短信」（2009年4月30日開示）をご参照ください。

## 連結業績(2009年4月1日～2009年6月30日)

(単位：百万円)

	2009年9月期 第3四半期会計期間	2008年9月期 第3四半期会計期間	増減	
			金額	増減率
売上高	6,621	5,556	1,064	19.2%
売上総利益	4,676	3,922	754	19.2%
営業利益	892	302	589	194.8%
経常利益	888	286	602	210.0%
四半期純利益	504	64	440	684.4%

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨て表示しています。

## 連結業績(2008年10月1日～2009年6月30日)

(単位：百万円)

	2009年9月期 第3四半期累計期間	2008年9月期 第3四半期累計期間	増減	
			金額	増減率
売上高	18,760	16,050	2,710	16.9%
売上総利益	12,948	11,297	1,650	14.6%
営業利益	1,725	1,001	724	72.4%
経常利益	1,691	953	737	77.4%
四半期純利益	1,367	221	1,145	516.1%

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨て表示しています。

## (2) 事業セグメント別の概況

## ① コンテンツ配信事業

音楽系コンテンツでは、人気楽曲獲得やプロモーション展開に注力し、着うたフル®の有料会員数が順調に拡大し、市場が成熟している着うた®や縮小傾向にある着メロについても、有料会員数を維持することができました。

女性のニーズを捉えた健康情報では、効果的なプロモーション展開を行うことにより有料会員数が好調に拡大し、デコレーションメールでは、絵文字を拡大させることによりカテゴリ全体の有料会員数を維持することができました。

これらの結果、2009年6月末の有料会員数は753万人(2009年3月末比23万人増)となり、売上高は6,511百万円(前年同期比20.2%増)に拡大し、営業利益は998百万円(同69.4%増)となりました。

## ② 自社メディア型広告事業

『デコとも』、『ログとも』の登録会員の活性度の向上について、先行的費用投資に伴う赤字額を最小限に抑えながら取り組みました。2009年6月末の登録会員数は413万人(2009年3月末比8万人増)となり、売上高は128百万円(前年同期比24.5%減)、営業利益は△87百万円(前年同期は△260百万円)となりました。

### セグメント別連結売上高(2009年4月1日～2009年6月30日) (単位:百万円)

	2009年9月期 第3四半期会計期間		2008年9月期 第3四半期会計期間		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンテンツ配信	6,511	98.3%	5,415	97.5%	1,096	20.2%
自社メディア型広告	128	1.9%	169	3.1%	△41	△24.5%
連結合計	6,621	100.0%	5,556	100.0%	1,064	19.2%

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨て表示しています。

上記の表における売上高連結合計額には、消去又は全社の数値(2009年9月期第3四半期会計期間 △17百万円、2008年9月期第3四半期会計期間 △28百万円)を含んでいます。

### セグメント別連結営業利益(2009年4月1日～2009年6月30日) (単位:百万円)

	2009年9月期 第3四半期会計期間		2008年9月期 第3四半期会計期間		増減	
	金額	利益率	金額	利益率	金額	増減率
コンテンツ配信	998	15.3%	589	10.9%	408	69.4%
自社メディア型広告	△87	△68.0%	△260	△153.8%	173	-
連結合計	892	13.5%	302	5.4%	589	194.8%

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨て表示しています。

上記の表における営業利益連結合計額には、消去又は全社の数値(2009年9月期第3四半期会計期間 △19百万円、2008年9月期第3四半期会計期間 △25百万円)を含んでいます。

### セグメント別連結売上高(2008年10月1日～2009年6月30日) (単位:百万円)

	2009年9月期 第3四半期累計期間		2008年9月期 第3四半期累計期間		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンテンツ配信	18,397	98.1%	15,585	97.1%	2,812	18.0%
自社メディア型広告	426	2.3%	535	3.3%	△109	△20.4%
連結合計	18,760	100.0%	16,050	100.0%	2,710	16.9%

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨て表示しています。

上記の表における売上高連結合計額には、消去又は全社の数値(2009年9月期第3四半期累計期間 △64百万円、2008年9月期第3四半期累計期間 △71百万円)を含んでいます。

### セグメント別連結営業利益(2008年10月1日～2009年6月30日) (単位:百万円)

	2009年9月期 第3四半期累計期間		2008年9月期 第3四半期累計期間		増減	
	金額	利益率	金額	利益率	金額	増減率
コンテンツ配信	2,091	11.4%	2,155	13.8%	△64	△3.0%
自社メディア型広告	△306	△71.8%	△1,084	△202.3%	777	-
連結合計	1,725	9.2%	1,001	6.2%	724	72.4%

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨て表示しています。

上記の表における営業利益連結合計額には、消去又は全社の数値(2009年9月期第3四半期累計期間 △59百万円、2008年9月期第3四半期累計期間 △70百万円)を含んでいます。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (1) 資産・負債・純資産の状況

当第3四半期末の資産合計は11,794百万円となり、2008年9月末対比1,035百万円の増加となりました。

資産の部については、流動資産では現金及び預金が減少しましたが、主に売掛金が増加したことにより766百万円の増加となり、固定資産では投資有価証券が減少しましたが、主にソフトウェアや繰延税金資産の増加により268百万円の増加となりました。

負債の部については、流動負債では未払法人税等が減少しましたが、主に買掛金が増加したことにより27百万円の増加となり、固定負債では退職給付引当金が増加しましたが、主に長期借入金が減少したことにより55百万円の減少となりました。

純資産の残高については、主に四半期純利益として1,367百万円を計上したことにより、1,062百万円の増加となりました。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2009年9月期 第3四半期	11,794	6,448	54.3	47,829.01
2008年9月期	10,758	5,385	49.9	39,567.06

### (2) 連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末の現金及び現金同等物は、2009年3月末対比71百万円増加の1,216百万円となりました。

当第3四半期会計期間（2009年4月1日～2009年6月30日）における各キャッシュ・フローの状況および要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加による資金流出がありましたが、税金等調整前四半期純利益や減価償却費の計上等により401百万円の資金流入（前年同期は243百万円の資金流出）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産（主にソフトウェア）の取得による支出等により291百万円の資金流出（前年同期は305百万円の資金流出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金返済による支出により38百万円の資金流出（前年同期は550百万円の資金流出）となりました。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2009年9月期 第3四半期会計期間	401	△291	△38	1,216
2008年9月期 第3四半期会計期間	△243	△305	△550	675
2008年9月期	1,449	△1,470	△11	1,442

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

第4四半期においては、コンテンツ配信事業の有料会員数のさらなる拡大に注力するため、着うたフル®や健康情報を中心に広告宣伝費を積極的に投入します。一方、自社メディア型広告事業については、引き続き先行的費用投資による赤字額をコントロールしながら、事業基盤の確立を図ります。

#### 〔コンテンツ配信事業〕

音楽系コンテンツにおいては、人気楽曲獲得や積極的なプロモーション展開等による入会促進、継続顧客に対するキャンペーン等による退会抑止に取り組むことにより、音楽系コンテンツ全体の有料会員数の拡大を図ります。

生活情報系やその他のコンテンツにおいては、健康情報、デコレーションメールの他、プロモーション効率の高い生活情報系の分野に対して積極的かつ効果的なプロモーション展開を行うことにより、これらの分野の有料会員数をさらに拡大させる計画です。

コミック配信については、当面、プロモーション費用をコントロールすることで赤字額を最小限に抑えながら、品揃えの拡充を図るとともに退会率の改善に注力します。

#### 〔自社メディア型広告事業〕

自社メディア型広告事業においては、モバイル広告市場の本格的な拡大に至るまで時間を要するものと見込んでいるため、赤字額を最小限に抑えながら、『デコとも』と『ログとも』の登録会員の活性度を高めることにより、広告媒体となりうるメディア力の向上に注力していきます。

なお、自社メディア型広告事業の広告収入については、現時点では大きく拡大させることが難しいと判断しているため、デコレーションメールの有料会員数の増加による課金収入拡大により、全社の採算向上に取り組んでいきます。

以上より、2009年9月期の通期業績予想は下記のとおりとなります。

#### 2009年9月期の通期業績予想 (2008年10月1日～2009年9月30日)

連結		
売上高	25,000百万円	(前期比 15.7%増加)
営業利益	2,100百万円	(前期比 21.6%増加)
経常利益	2,100百万円	(前期比 25.3%増加)
当期純利益	1,500百万円	(前期比 166.3%増加)

#### 4. その他

##### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

##### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期末の貸倒実績率等が前期末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前期末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しています。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

##### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

###### ① 「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当期より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

###### ② 会計処理方法の変更（会計基準等の改正に伴うものを除く。）

(退職給付会計)

当社グループは、退職給付債務の算定にあたり、前期までは簡便法によっていましたが、当期から原則法による算定方法に変更しています。

この変更は、従業員数の増加により、退職給付債務の金額に重要性が生じたため、その算定の精度を高め、退職給付費用の期間損益計算をより適正化するために行ったものです。

この変更に伴い、当期首における退職給付債務について計算した簡便法と原則法の差額89,116千円を特別損失に計上しています。

この結果、従来と同一の方法によった場合と比較して、営業利益および経常利益は21,119千円減少し、税金等調整前四半期純利益は110,236千円減少しています。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,216,005	1,442,113
売掛金	6,472,763	5,441,371
商品	1,084	1,154
貯蔵品	355	8,855
繰延税金資産	523,958	554,452
その他	659,360	629,258
貸倒引当金	△361,900	△332,258
流動資産合計	8,511,628	7,744,946
固定資産		
有形固定資産	224,679	247,688
無形固定資産		
ソフトウェア	1,275,757	1,049,195
その他	6,663	7,369
無形固定資産合計	1,282,421	1,056,564
投資その他の資産		
投資有価証券	581,378	768,515
敷金及び保証金	593,512	562,791
繰延税金資産	548,028	330,760
その他	340,514	64,747
貸倒引当金	△288,131	△17,032
投資その他の資産合計	1,775,302	1,709,783
固定資産合計	3,282,403	3,014,035
資産合計	11,794,031	10,758,982



(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,052,150	1,577,043
1年内償還予定の社債	—	50,000
1年内返済予定の長期借入金	200,196	200,196
未払金	1,018,552	766,760
未払法人税等	232,690	799,924
賞与引当金	149,700	—
コイン等引当金	705,435	628,547
その他	194,059	502,841
流動負債合計	4,552,785	4,525,313
固定負債		
長期借入金	549,559	699,706
退職給付引当金	113,091	2,021
負ののれん	97,527	104,366
その他	32,841	42,037
固定負債合計	793,020	848,131
負債合計	5,345,805	5,373,444
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,516,929	2,506,071
資本剰余金	3,027,109	3,016,252
利益剰余金	821,325	335,459
自己株式	—	△499,372
株主資本合計	6,365,364	5,358,411
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	34,539	10,323
評価・換算差額等合計	34,539	10,323
新株予約権	48,322	16,802
純資産合計	6,448,225	5,385,537
負債純資産合計	11,794,031	10,758,982

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)
売上高	18,760,522
売上原価	5,812,348
売上総利益	12,948,174
販売費及び一般管理費	11,222,186
営業利益	1,725,987
営業外収益	
受取利息	397
受取配当金	3,098
負ののれん償却額	6,838
雑収入	4,847
営業外収益合計	15,182
営業外費用	
支払利息	15,745
持分法による投資損失	596
消費税等調整額	24,229
雑損失	9,507
営業外費用合計	50,079
経常利益	1,691,091
特別利益	
貸倒引当金戻入額	2,864
その他	6
特別利益合計	2,871
特別損失	
固定資産除却損	77,590
投資有価証券評価損	19,185
関係会社株式売却損	3,503
退職給付費用	89,116
コンテンツ情報料	109,245
特別損失合計	298,640
税金等調整前四半期純利益	1,395,321
法人税、住民税及び事業税	234,093
法人税等調整額	△205,811
法人税等合計	28,282
四半期純利益	1,367,039

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	
売上高	6,621,839
売上原価	1,945,097
売上総利益	4,676,741
販売費及び一般管理費	3,784,635
営業利益	892,106
営業外収益	
受取配当金	2,973
負ののれん償却額	2,279
雑収入	2,872
営業外収益合計	8,124
営業外費用	
支払利息	4,948
雑損失	6,560
営業外費用合計	11,508
経常利益	888,722
特別利益	
貸倒引当金戻入額	1,268
特別利益合計	1,268
特別損失	
投資有価証券評価損	40
コンテンツ情報料	4,927
特別損失合計	4,967
税金等調整前四半期純利益	885,022
法人税、住民税及び事業税	196,551
法人税等調整額	184,053
法人税等合計	380,605
四半期純利益	504,417

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,395,321
減価償却費	642,317
退職給付引当金の増減額（△は減少）	111,070
受取利息及び受取配当金	△3,496
コイン等引当金	76,888
売上債権の増減額（△は増加）	△1,025,011
仕入債務の増減額（△は減少）	475,106
未払金の増減額（△は減少）	251,793
その他	△22,821
小計	1,901,166
利息及び配当金の受取額	3,496
利息の支払額	△15,745
法人税等の支払額	△791,826
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,097,090
投資活動によるキャッシュ・フロー	
無形固定資産の取得による支出	△927,170
関係会社株式の売却による収入	216,000
その他	△55,706
投資活動によるキャッシュ・フロー	△766,876
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△150,147
自己株式の取得による支出	△223,985
配当金の支払額	△135,687
その他	△28,285
財務活動によるキャッシュ・フロー	△538,105
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△207,890
現金及び現金同等物の期首残高	1,442,113
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△18,217
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,216,005

## 【第3四半期連結会計期間】

(単位:千円)

当第3四半期連結会計期間	
(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	885,022
減価償却費	220,882
売上債権の増減額(△は増加)	△242,318
仕入債務の増減額(△は減少)	△117,361
その他	△292,039
小計	454,186
利息及び配当金の受取額	2,978
利息の支払額	△4,948
法人税等の支払額	△51,022
営業活動によるキャッシュ・フロー	401,194
投資活動によるキャッシュ・フロー	
無形固定資産の取得による支出	△338,851
その他	47,115
投資活動によるキャッシュ・フロー	△291,735
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△50,049
その他	△11,924
財務活動によるキャッシュ・フロー	△38,124
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	71,334
現金及び現金同等物の四半期首残高	1,144,670
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,216,005

当期より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

**(4) 継続企業の前提に関する注記**

当第3四半期連結会計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結会計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日）

	コンテンツ 配信事業 (千円)	自社メディア 型広告事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に 対する売上高	6,511,673	110,166	6,621,839	—	6,621,839
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	17,926	17,926	△17,926	—
計	6,511,673	128,092	6,639,765	△17,926	6,621,839
営業利益又は 営業損失(△)	998,434	△87,153	911,281	△19,174	892,106

(注) 事業の区分の方法および各区分に属する主要なサービスおよび製品の名称

- 1 事業区分の方法・・・サービスの内容および特性を考慮して区分しています。
- 2 各事業区分に属する主要な製品等の名称は下記のとおりです。  
コンテンツ配信事業・・・モバイル・コンテンツ配信（公式サイト運営）、広告代理店、等  
自社メディア型広告事業・・・モバイル・コンテンツ配信（一般サイト運営）、広告代理店、等

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年10月1日 至 平成21年6月30日）

	コンテンツ 配信事業 (千円)	自社メディア 型広告事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に 対する売上高	18,397,980	362,541	18,760,522	—	18,760,522
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	64,144	64,144	△64,144	—
計	18,397,980	426,686	18,824,666	△64,144	18,760,522
営業利益又は 営業損失(△)	2,091,257	△306,210	1,785,046	△59,059	1,725,987

(注) 事業の区分の方法および各区分に属する主要なサービスおよび製品の名称

- 1 事業区分の方法・・・サービスの内容および特性を考慮して区分しています。
- 2 各事業区分に属する主要な製品等の名称は下記のとおりです。  
コンテンツ配信事業・・・モバイル・コンテンツ配信（公式サイト運営）、広告代理店、等  
自社メディア型広告事業・・・モバイル・コンテンツ配信（一般サイト運営）、広告代理店、等

**【所在地別セグメント情報】**

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年10月1日 至 平成21年6月30日）

本邦以外の国または地域に所在する子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

**【海外売上高】**

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年10月1日 至 平成21年6月30日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

**(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記**

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年10月1日 至 平成21年6月30日)

該当事項はありません。



## 参考資料

前年同四半期に係る財務諸表等

(前第3四半期連結損益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)
区分	金額(千円)
I 売上高	16,050,260
II 売上原価	4,752,561
売上総利益	11,297,698
III 販売費及び一般管理費	10,296,516
営業利益	1,001,182
IV 営業外収益	20,399
V 営業外費用	68,133
経常利益	953,448
VI 特別損失	199,502
税金等調整前四半期純利益	753,946
法人税、住民税及び事業税	639,793
法人税等調整額	△107,725
四半期純利益	221,877

## (前第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)
区分	金額(千円)
<b>I 営業活動による キャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前第3四半期純利益	753,946
減価償却費	461,700
負ののれん償却額	△6,838
受取利息及び受取配当金	△6,191
支払利息	15,636
持分法投資損益	43,534
コイン等引当金繰入額	192,435
投資有価証券評価損	195,410
売上債権の増減額	△647,377
仕入債務の増減額	154,552
未払金の増減額	△4,950
その他	△78,861
小計	1,072,995
利息及び配当金の受取額	6,191
利息の支払額	△16,611
法人税等の支払額	△723,241
営業活動による キャッシュ・フロー	339,334
<b>II 投資活動による キャッシュ・フロー</b>	
無形固定資産の取得による支出	△793,235
敷金の増減額	△280,316
その他	△144,869
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,218,421
<b>III 財務活動による キャッシュ・フロー</b>	
長期借入による収入	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△50,049
社債の償還による支出	△50,000
株式の発行による収入	40,526
自己株式の取得による支出	△756,325
配当金の支払額	△104,955
財務活動による キャッシュ・フロー	79,196
IV現金及び現金同等物の増減額	△799,889
V現金及び現金同等物の期首残高	1,474,997
VI現金及び現金同等物 の第3四半期末残高	675,107

(セグメント情報)

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日）

	コンテンツ 配信事業 (千円)	自社メディア 型広告事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1)外部顧客に対 する売上高	15,585,689	464,571	16,050,260	—	16,050,260
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	71,328	71,328	△71,328	—
計	15,585,689	535,899	16,121,588	△71,328	16,050,260
営業費用	13,430,004	1,620,103	15,050,108	△1,030	15,049,078
営業利益又は 営業損失 (△)	2,155,684	△1,084,204	1,071,480	△70,298	1,001,182

(注) 事業の区分の方法および各区分に属する主要なサービスおよび製品の名称

- 1 事業区分の方法・・・サービスの内容および特性を考慮して区分しています。
- 2 各事業区分に属する主要な製品等の名称は下記のとおりです。  
 コンテンツ配信事業・・・モバイル・コンテンツ配信（公式サイト運営）、広告代理店、等  
 自社メディア型広告事業・・・モバイル・コンテンツ配信（一般サイト運営）、広告代理店、等